

デジタルPCRセミナー

手に取るように遺伝子コピー数を知る
新しい遺伝子解析のアプローチ

日時

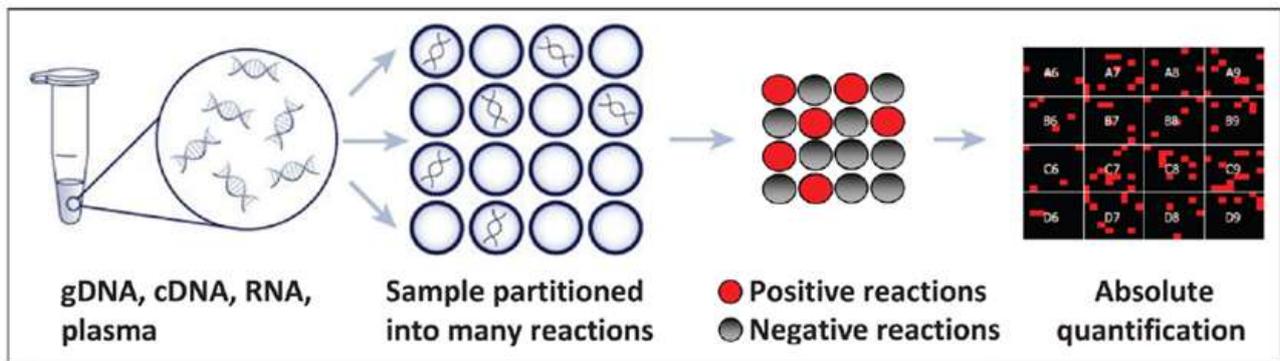
2019年10月31日(木) 16:00 ~ 17:30 (質疑/休憩含む)

会場

宮崎大学清武キャンパス総合教育研究棟
1Fプレゼンテーションホール

デジタルPCRは、ゲル電気泳動でバンドを定性確認するPCRやリアルタイム定量PCRに続く、新たな定量PCR技術です。デジタルPCRは従来のPCRではチューブ内で反応検出する手法と異なり、およそ2万もの多数の微細なウェルを持つチップにテンプレートDNAを含む反応液を分配して反応を実施し、それぞれのウェルにおける増幅の有無からターゲット遺伝子のコピー数を定量します。この各ウェルにおける増幅が陽性が陰性での1か0かで判断することが、デジタルPCRという名前の由来となっております。

今までの研究手法では難しい研究アプローチがデジタルPCRでは実施可能となります。今回のセミナーではこれらの最新技術を紹介しますので、新しい研究の展開や新規実験系の構築を検討されている方は是非ご参加ください。



【デジタルPCRで可能な新しい研究アプローチの(一例)】

- ターゲット遺伝子と内在性コントロール遺伝子のコピー数を解析
- 標準物質や検量線を用いないウイルスや病原微生物などの絶対定量
- 免疫沈降によるターゲット配列の定量
- 情報伝達系における複数遺伝子間での発現量比較
- 過剰にある野生型配列に存在する状態でのレアな微細割合の変異配列検出
- ゲノムDNAにおける遺伝子アレルの存在位置の検証 など

演者

サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
Applied Biosystems製品 テクニカルサポート担当者

【問合せ先】 宮崎大学フロンティア科学実験総合センターゲノム解析ラボ 吉田
TEL : 0985-85-9541 (内線2132) E-mail:ake@med.miyazaki-u.ac.jp
【協力】 株式会社 朝日サイエンス 0985-52-3031 西山